

展覧会「久門剛史：丁寧に生きる」をドバイで開催

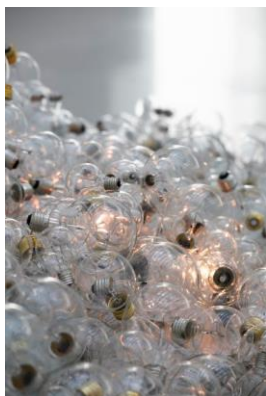
～日・UAE 外交関係樹立 50 周年記念 キュレーター交流による共同企画～

国際交流基金（JF）は、アート・ジャミールとの共催で、2023年5月4日から、アラブ首長国連邦（UAE）ドバイのジャミール・アーツ・センター（Jameel Arts Centre）で、「久門剛史：丁寧に生きる」展を開催します。

本展は、日・UAE 外交関係樹立 50 周年の節目に、ジャミール・アーツ・センターと JF が行った UAE と日本のキュレーター交流事業の成果の一つとして、ドバイでの展覧会に結実しました。

久門剛史氏は、近年、ハワイ・トリエンナーレ（2022）、第 58 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展（2019）、あいちトリエンナーレ（2016）などの大規模な国際展に参加する一方で、国内では豊田市美術館（2020）で個展を開くなど、近年の活動は国内外で大きな話題となりました。今回は、満を持して海外で開催する初めての個展です。

ドバイでは、2020 年以降に制作された大規模なインスタレーションを現地の空間にあわせて再制作します。また、昨年 UAE を訪れて行ったリサーチを踏まえ、現地の音、光や風が新たに取り込まれた作品も展開します。自然と文明を見つめ、人の営みを構成する根源的な感性や唯一性／永遠性に関心を寄せる久門氏の作品は、UAE の人々にどのように受け取られるのか、大いに注目されます。



左：久門剛史〈Force〉(部分) 2020 撮影：来田猛 提供：豊田市美術館

右：久門剛史〈Water Drop〉(部分) 2020 撮影：来田猛 提供：豊田市美術館

記

展覧会名：「久門剛史：丁寧に生きる」 Tsuyoshi Hisakado: Polite Existence

会期：2023年5月4日（木）～9月24日（日）

会場：ジャミール・アーツ・センター（Jaddaf Waterfront, Dubai, United Arab Emirates）

主催：国際交流基金、アート・ジャミール（Art Jameel）

協力：エミレーツ航空

キュレーター：アンナ・ベルニス・デロス・レイエス（Anna Bernice delos Reyes）／インディペンデントキュレーター
井関 悠／水戸美術館 現代美術センター 学芸員

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

アーティスト：
久門 剛史

1981年京都府生まれ、同地在住。

人の営みを構成する根源的な感性や唯一性/永遠性に関心を寄せ、音や光、プログラミング、彫刻、絵画、大規模なインスタレーションなど多様な手法でコンセプチュアルな作品を発表。鑑賞者の記憶や想像を共振させ、視覚や聴覚を研ぎ澄ますように促す。近年、日本国外へと活動の場を広げ、現在注目を集めるアーティストの一人である。

アート・ジャミール (Art Jameel) とは：

展覧会、芸術活動の支援、調査・研究、講演会やセミナーの開催等を通じて、アーティストや創造的なコミュニティを支援している独立機関。UAE・ドバイとサウジアラビア・ジェッダに拠点を持ち、グローバルに活動を展開している。本展会場のジャミール・アーツ・センターは、2018年に開館した現代アートのためセンターで、展示面積約10,000平米。コレクションを展示するだけでなく、国内外の現代美術作家を紹介している。ドバイのジャダフ海岸地区に位置し、ウォーターフロントに接するアーツ・センターと彫刻公園は、ロンドンの Serie Architects、ドバイと東京をベースとするデザイン事務所 waiwai が設計している。

<https://jameelartscentre.org/>

ノラ・ラジアン (Nora Razian) アート・ジャミール副ディレクター・展示企画責任者のコメント：

“アート・ジャミールの中核的な活動戦略のひとつは、国際的なアーティストと協力して、中東や南アジアにおける彼らの最初の大規模な紹介を行うとともに、この地域をはじめとしたキュレーターの育成強化を進めることにあります。国際交流基金との共同事業では、キュレーター交流を中心に据えて、UAEと日本の双方のキュレーターの知見の拡大深化をはかりました。私たちは、若手キュレーターのアンナ・ベルニス・デロス・レイエスを選び、茨城県をベースとするキュレーターの井関悠とのコラボレーションを進め、日本の次世代の注目アーティストである久門剛史の意欲的な個展を実現するに至りました”

嶋根智章 (国際交流基金 文化事業部美術チーム長) のコメント：

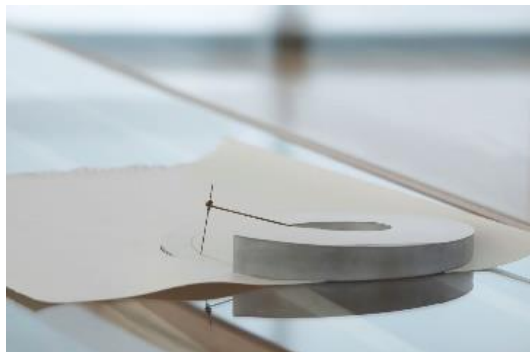
“このたび、UAEのアート・ジャミールとの共同事業を実施できますことを大変うれしく思います。1年前、私たちは一緒にそれぞれの国の若手キュレーターの交流という種を蒔き、大事に育て、注目の日本人アーティスト久門剛史のジャミール・アーツ・センターでの個展という花を咲かせました。UAEの多くの方たちがこの展覧会を楽しまれることを願っています。楽しめることこそが、私たちの共同事業の果実だと思っています”

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部 (担当：熊倉、原田)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp



久門剛史〈丁寧に生きる—らせんの練習〉(部分) 2020
撮影：来田猛 提供：豊田市美術館



久門剛史〈Force〉(部分) 2020
撮影：来田猛 提供：豊田市美術館



久門剛史〈Force〉(部分) 2020
撮影：来田猛 提供：豊田市美術館



久門剛史〈Force〉展示風景 2020
撮影：来田猛 提供：豊田市美術館



久門剛史〈Verse #2〉2022
撮影：鐘ヶ江歓一 Courtesy: Ota Fine Arts



久門剛史〈Water Drop〉(部分) 2020
撮影：来田猛 提供：豊田市美術館

本件の広報用画像を希望される方は、press@jpf.go.jp までご連絡ください。

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp